

陳 情 文 書 表

(令和6年3月18日)

受理番号・受理年月日及び件名	陳情第66号(6.3.7) 王子公園再整備基本計画(案)に関する陳情
陳情の要旨	1. 王子公園への大学誘致を最優先課題とする王子公園再整備計画そのものを撤回し、従来の公園面積を確保したうえで、広域防災拠点の機能強化策を具体的に示した王子公園再整備基本方針及び基本計画を策定し直すこと。
陳情者の住所及び氏名	神戸市東灘区 蔵原詩織
送付委員会	都市交通委員会

2024年3月7日

神戸市会議長

坊 やすなが 様

陳情者：

住所 神戸市東灘区

氏名 蔵原 詩織

電話番号



### 王子公園再整備基本計画（案）に関する陳情

#### 陳情趣旨

「王子公園 再整備基本方針」は、広域防災拠点の機能強化を基本目標に挙げています。しかし、その実現のためにどういった施設や配置をするのかについて、神戸市は「王子公園再整備基本計画（案）」に至っても、具体的な説明をしていません。市民の目から基本計画（案）を見ると、以下のような懸念を覚えます。

1. 大学に売却予定とされる王子陸上競技場は、令和5年6月付「神戸市地域防災計画」において「自衛隊ヘリ集積・駐機拠点」、「緊急物資の空路輸送拠点」に指定されています。王子陸上競技場の代替施設として王子公園北側に建設される新スタジアムは、面積や構造の詳細が示されていませんが、本当にこれらの機能を維持できるのでしょうか。
2. 阪神・淡路大震災の際、サブグラウンドに仮設住宅が建設されました。サブグラウンドに立体駐車場を整備した場合、建設用地を公園内のどこで確保するのでしょうか。
3. 「阪神・淡路大震災の経験を生かした防災機能を確保・強化」とは、具体的にどのような施設・設備を指すのでしょうか。とくに公園内においては、施設や設備だけではなく、地域防災計画に挙げられているように、防災空間の確保が重要なのではないのでしょうか。

このような点から、この再整備計画が進められるのであれば、王子公園が広域防災拠点として十分に機能できず、神戸市の防災の備えを失うことになることを危惧しています。

#### 陳情事項

王子公園への大学誘致を最優先課題とする王子公園再整備計画そのものを撤回し、従来の公園面積を確保したうえで、広域防災拠点の機能強化策を具体的に示した王子公園再整備基本方針および基本計画を策定し直すことを求めます。

以上

## 王子公園再整備基本計画（案）に関する陳情

陳情第66号

都市局

陳 情 要 旨 等	
陳情者	神戸市東灘区 蔵原 詩織
陳情要旨	<p>【陳情第 66 号】</p> <p>王子公園への大学誘致を最優先課題とする王子公園再整備計画そのものを撤回し、従来の公園面積を確保したうえで、広域防災拠点の機能強化策を具体的に示した王子公園再整備基本方針及び基本計画を策定し直すこと。</p>
陳 情 に 対 す る 神 戸 市 の 考 え 方	
<p>王子公園の防災上の役割の重要性は十分に認識しており、基本計画において、「阪神・淡路大震災の経験を活かした防災機能の確保・強化」や、「公園全体で広域防災拠点としての機能を強化」といった理念・コンセプトを掲げています。</p> <p>「防災施設 配置イメージ」としてお示ししているとおり、新スタジアムでは、これまで通りヘリコプター離着陸場の機能を確保するとともに、新たに物資集積配送拠点や救援活動拠点の機能を確保します。駐車場では、非常用電源や備蓄倉庫、緑の広場では、雑用水の確保、太陽光発電、かまどベンチなどの機能を新たに確保します。</p> <p>また、既設の体育館も含めた公園全域において、緊急避難場所や救援活動拠点、給水拠点、防災行政無線、物資集積配送拠点、地域備蓄拠点といった既存の機能の確保・充実、大学との連携によるさらなる防災機能の強化などに向けて、具体的な運用方法等について引き続き検討することとしています。</p> <p>これまで市民や議会の意見を聞き反映しながら検討を進め、令和6年3月12日に基本計画を策定したところであり、策定した基本方針や基本計画を見直すことはありませんが、今後も引き続き検討を進め、適宜、施設整備等に関する情報を発信していくとともに、様々な機会を通じて市民の意見等を伺いながら事業を進めていきます。</p>	